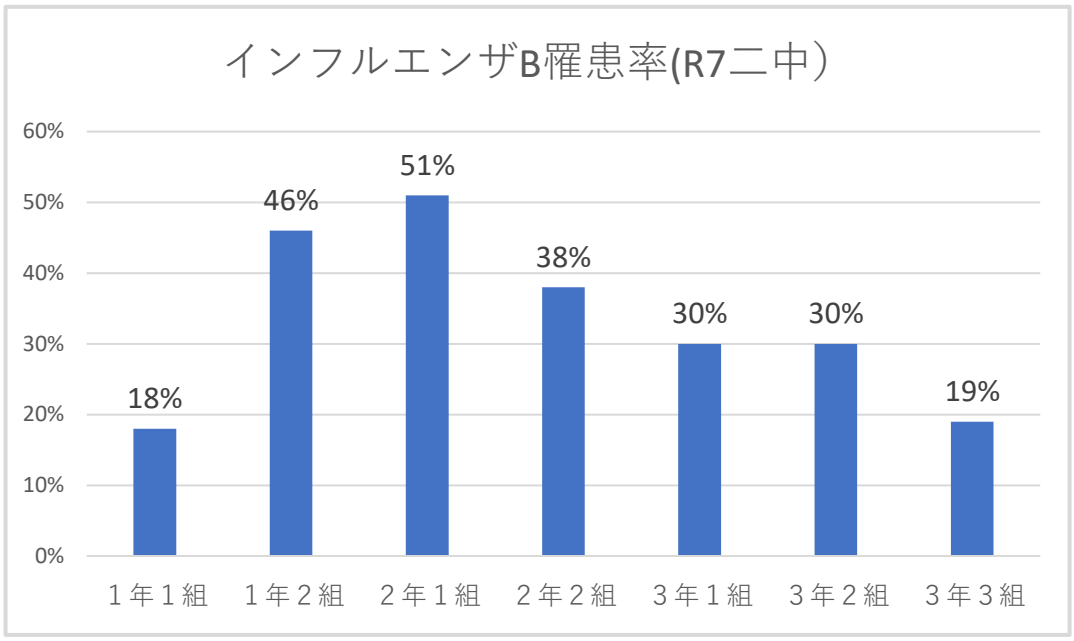
インフルエンザの爪痕・・・

保健室の窓辺から差し込む光は暖かく、少しずつ春が近づいていることを実感します。同時に花粉症の症状が出始めている人もいるようです。早めの対策で症状が重くならないようにしたいですね。症状が出始める前に服薬をし始めるのが良いようです。

１月下旬から校内でインフルエンザＢ型が流行し、全校で８０人の人が罹患しました。（２／１７現在）二中は流行の波から抜けましたが、秩父地域ではまだ学級閉鎖などの措置を行っているところも出ています。日々の感染対策を続けましょう。







学校は集団生活の場なので今回のように一気に広まってしまうリスクがあります。コロナ禍では、みんなが当たり前のようにやっていた「手洗い」や「換気」など、感染予防の意識が低下している様子も見受けられます。一人一人の心がけが学校全体での蔓延を防ぐことを忘れないでいて欲しいです。

＊＊＊

生徒朝会発表したよ



２／１８（水）の生徒朝会で生徒保健委員会が発表をしました。２学期に実施した「インターネット利用と睡眠に関する調査」の結果から分かったことや注意してもらいたいことを伝えることができました。「体育館で発表してみたい！」という意見から体育館での練習や準備をしていましたが、インフルエンザの流行によりリモートでの発表となり、少し残念でしたが、全員が練習した成果を発揮し、発表することができました。

発表スライドの中の１枚です。
二中生の中にもネットの利用時間が長い人が多くいますが、利用時間が長くなればなるほど成績が下がっていくことが分かっています。
ネットの利用時間をコントロールし、生活リズムを整える、学習時間や運動、読書などにあてることが成績アップにつながります。

ネット利用時間	平均正答率(%)		
	国語	数学	理科
４時間以上	60	40	42
３時間以上，４時間より少ない	64	45	45
２時間以上，３時間より少ない	68	50	48
１時間以上，２時間より少ない	72	56	52
１時間より少ない	76	60	56
全くしない	77	60	56

＊令和４年度　全国学力学習状況結果よりクロス集計

誰かのために働く喜び・・・・

保健委員会はたくさんの仕事をこなしています。健康観察、空気清浄機の管理、週末には衛生検査、その結果の放送、クラスで保健指導の紙芝居・・・　二中生がもっと良くなるように、保健委員会のできることは何か？考えながら、みんなでアイディアを出し合って仕事に励んでいます。後期の最後の定例会議の日。みんなが良い感想を書いてくれたので一部紹介します。

保健委員会の毎日の仕事は意外と大変だと気がついた。手洗いの紙芝居や、生徒朝会の発表で人の前に立って発表するという機会ができて良かったと思う。

活動全般を振り返って、どんな仕事にも前向きに取り組めることができて良かったです。朝会で発表するなど初めての経験をすることができて良かったです。

前期、後期とどちらもやって、大勢の前で発表する機会がたくさんあったので、胸を張って声を出せるようになった。

委員会活動の中で、それぞれが一つでも学びを得られたらうれしいです(*⁀▽⁀*)